

## 広瀬地区社会福祉協議会

更新日：令和6年6月1日

## 1. 地域情報

主な町名	愛子東1丁目～6丁目、下愛子字（青木、稲荷前、岩谷、川辺、志出、清水端、立車、館、田中、月橋、天神、戸内前、中原、二本松、白山、畑合、葉前場、廣間、町1番地～11番地、12番地の4、13番地の5、松ノ木下、峯岸前、明神前、棟林、本木、本木裏、本木前、山岸、横町前）、落合3丁目～4丁目（4丁目は1番27号～54号、2番）、郷六（広瀬の杜団地除く）				
	（連合町内会）広瀬地区連合町内会		（学区）広瀬小学校・広瀬中学校 （地域包括支援センター）あやし地域包括支援センター		
人口※1	10,157人	高齢者数 ※1	2,335人	高齢化率※1	22.99%
世帯数※1	4,705世帯	未就学児数※1	471人		
地区の概況	仙台市の西部に位置し、近年、道路網が整備され、交通の便が大幅に改善されたことから、住居の需要が増大し土地開発も進み人口の流入が著しい状況にある。これに伴って商業地の開発も進み、宮城地区の中心部となっている。住居については、戸建てだけでなく集合住宅も多く子育て世帯も多く見受けられる。一方、時代の趨勢に漏れることなく、高齢者のひとり暮らし世帯も増加傾向にある。交通機関についてはJR仙山線や複数のバス路線があり、利便性が高い。				
地域資源 （関係団体、施設、連絡会等）	町内会	広瀬地区連合町内会（郷六町内会（学区外ではあるが、連合町内会に加入。）、下町町内会、落合3丁目町内会、広瀬ニュータウン自治会、上町東町内会）			
	地域活動団体 （町内会除く）	宮城地区募金会、日赤宮城奉仕団、宮城地区防犯協会、宮城消防団、仙台北地区交通安全協会、宮城地区交通指導隊、斉勝川愛子会、広瀬学区民体育振興会、子ども育成化：7団体			
	NPO ボランティア団体	宮城連合婦人会、ハーモニカクラブ、民謡クラブ等			
	高齢者関係施設等	特別養護老人ホーム仙台敬寿園、特別養護老人ホーム郷六の杜、老人短期入所施設あさひ祥葉苑、介護付有料老人ホームアサヒサンクリーン仙台広瀬、デイサービスセンター（あやし、きらり庵、ウィックデイサービスセンター愛子東等）、チャレンジすこやか			
	障がい者関係施設等	障がい福祉サービス事業所(大きなポッケ)、児童デイサービス事業所(きらり)			
	子供関係施設等	愛子保育所、あつぷる愛子保育園、愛子すぎのこ保育園、愛子つぼみ保育園、広瀬マイスクール児童館			
	教育機関	愛子幼稚園、広瀬小学校、広瀬中学校			
	市民利用施設 その他	郷六集会所、広瀬ニュータウン集会所、落合3丁目町内会集会所、下町町内会集会所 松原医院、佐藤医院等、広瀬病院			

※1 令和6年4月1日現在の「仙台市町名別年齢（各歳）別住民基本台帳人口」の町名ごとに集計されているデータを、その町名を主に活動圏域とする地区社協ごとに累計したものです。詳細な地区社協活動圏域（街区符号・住居番号）による累計ではありません。

## 2. 地区社協の体制

結成年月日	昭和・平成 2年 4月 1日			
社協会員数	1,754名（普通会員数 1,754名、特別賛助会員数 0名）※令和5年度実績			
会長	氏名	安達 良之	就任年月日	令和5年6月
	兼務の状況	宮城地区募金会広瀬分会長、日赤宮城奉仕団団長、広瀬地区連合町内会副会長		
組織体制	（役員体制）会長1名、副会長1名、理事3名、事務長1名（地域福祉活動推進員を兼務）、会計1名、監事2名			
	（活動者） 30名 （活動者呼称） 福祉委員、ボランティア			
主な活動拠点	有→	（名称）		

無→ (主な活動場所) 地区集会所

## 地区社協活動シート

## 広瀬地区社会福祉協議会

## 3. 小地域福祉ネットワーク活動

推進体制の概要	町内会ごとの実施を基本とするが、一部事業については隣接する地区社協(愛子・錦ヶ丘地区社協)と共同で実施		
会議・研修	共同事業についての調整会議 年2回 ひとり暮らし高齢者交流会 年2回 福祉員情報交換会		
活動の概要 (令和5年度実績)	安否確認活動	生活支援活動	サロン活動
	実施対象世帯(実数) 0世帯	実施対象世帯(実数)※2 53世帯	実施回数 16回
	(内訳) 一人暮らし高齢者世帯 0世帯 日中独居高齢者世帯 0世帯 高齢夫婦世帯 0世帯 その他の高齢者がいる世帯 0世帯 障がい者のいる世帯 0世帯 子供のいる世帯 0世帯 その他の世帯 0世帯	(内訳) 一人暮らし高齢者世帯 31世帯 日中独居高齢者世帯 5世帯 高齢夫婦世帯 17世帯 その他の高齢者がいる世帯 0世帯 障がい者のいる世帯 0世帯 子供のいる世帯 0世帯 その他の世帯 0世帯	延べ参加数 195人 対象 <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て中の親(子) <input checked="" type="checkbox"/> 子ども <input checked="" type="checkbox"/> その他
	実施回数(延べ) 0回	実施回数(延べ) 124回	※定期的に開催しているサロン等は、別紙「主なサロンの開催状況一覧」参照
主な支援内容	主な支援内容 草取り、除雪、買い物、弁当配布、ごみ出し、簡単な用足し、配食による安否確認、一人暮らしの安否確認		

※2 生活支援活動の実施対象世帯数は、下半期(10月～3月)における実績。

## 4. 広報など

広報紙等	広報紙の名称	広瀬地区社協だより	発行頻度	年2回
	発行部数・配布方法等	1,530部・全戸配布		
	その他の広報	サロンについてはチラシ・町内会だよりにより広報		

## 5. その他の活動

活動・取組みの概要	要援護者マップの随時見直し、各町内会で防災グッズの点検
-----------	-----------------------------

## 6. 地区社協活動の特徴

平成27年4月の錦ヶ丘地区への小学校(錦ヶ丘)の新設に伴う学区の見直しに併せ、愛子地区社協から錦ヶ丘地区が独立し錦ヶ丘地区社協が結成された。この結果、当初は広瀬地区社協だけであったものが人口増に伴って3地区社協に分割された。従来、一部活動については、2地区社協が共同で実施してきたところであり、分割後も必要に応じ3地区社協が協力しながら実施することとしている。

